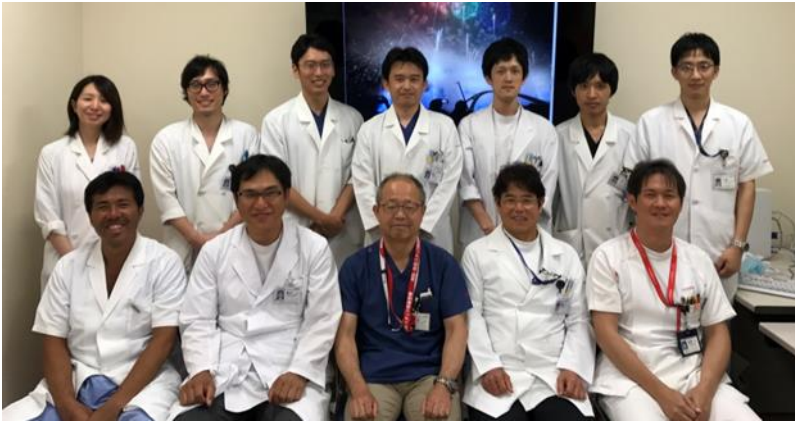


トヨタ記念病院 消化器・一般外科



【当院の理念】

当院は1987年にトヨタ自動車創立50周年事業の一環として地域住民への恩返しのため豊田市南部の郊外に設立された企業立病院です。現在名古屋市立大学からは消化器外科・呼吸器外科・乳腺内分泌外科医局より外科医師が派遣され、病院理念の『笑顔』と『まごころ』あふれる病院を目指し、日々診療にあたっています。

【当院の特色】

2次救急病院として救急車の受け入れ台数は年間7000台を超え、交通事故や転落など外傷疾患から虫垂炎、胆のう炎、穿孔性腹膜炎などの救急疾患を外科医師が担当し、年間約220例の緊急手術を行っています。

2012年からは愛知県がん診療拠点病院の指定を受け、西三河北部地区のがん診療をリードしています。食道癌、胃癌、大腸癌をはじめとする消化管手術から、肝・胆・膵領域のがん手術まで幅広く行っています。鏡視下手術も積極的に施行し日本内視鏡外科学会技術認定を取得した医師を中心に日々技術向上に努め、安全で質の高い医療を提供しています。2016年度は、大腸癌、胃癌手術の約6割の症例を鏡視下に施行し、今後さらに適応を拡大する予定です。

また当院の充実した研修プログラムに魅了され、全国の大学からの研修医が集まる人気病院で、毎年2人前後が外科医師を目指して後期レジデントとして入局しています。各グループの診療をくまなく経験するとともに、助手として心臓外科手術に参加し外科専門医を取得できる教育体制が整っています。鼠経ヘルニア、虫垂炎、胆石症手術はそれぞれ年間100例前後の手術件数があり、他のmajor surgery、鏡視下手術を含め意欲ある若手には十分な手術を経験することが可能です。

トヨタ自動車はトヨタReBORNの真ただ中です。トヨタ記念病院も2021年の新築ReBORNに向け、トヨタの心構えである、お客様第一、チャレンジ、カイゼンを常に念頭に置きながら、『患者さまに選ばれる病院』を目指し診療にあたっています。



病床数	513床
手術件数 (2016年)	825件
日本内視鏡外科学会 技術認定医	2名